

中性の常識を覆す。

水洗い不要の中性厚膜塗材はく離剤

**ハクワパコー**

*SD300*

屋外用

# ハクリパワーの

パワー

# 5つの「力」 + 低臭気



高施工性、厚膜対応、多目的用途、臭気軽減。

中性の常識を覆す、あらゆる面で有利なはく離剤です。

〈ハクリパワー〉は、酸、アルカリ性などの成分を含んでいないため、コンクリート・木部・金属類への化学的影響が殆どない、中性タイプのはく離剤です。施工中の粉塵、騒音などの近隣環境への配慮も加味し、“後工程も楽”など、総合的に考えた合理的な商品が〈ハクリパワー〉です。

## 標準施工仕様工程手順(手順1～6)



手順1：事前試験施工

旧塗膜の塗り重ねが多いため、下地まではく離できるか、また放置時間、塗付量の目安を知るために行います。  
※要複数箇所



手順2：保護フィルム養生

はく離剤が土中、植栽などに落ちないように、保護フィルムでの養生を行います。



手順3：塗付

一度で標準塗付量が塗れない場合は2～3度に分け塗付してください。夏、冬は、フィルムでラップをすると効果が向上します。



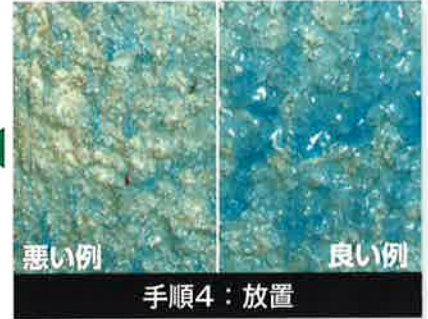
手順6：塗膜除去後下地の後処理

はく離剤の残存が無くなるまで、紙ヤスリ等で下地処理します。※また、やむを得ず水洗いをする場合は、除去後24時間経過後(乾燥後)に1㎡当たり5L以上の水洗いを行ってください。



手順5：はく離

はく離剤が硬化する前に、手ケレン(スクレーパー・皮スキなど)で軟化塗膜を除去します。



手順4：放置

旧塗膜と下地の界面まで浸透させ、塗膜が軟化するまで十分放置します。



シンプル

**簡単**

水洗い不要！

紙ヤスリでの下地処理だけ！

はく離剤の残存が無くなるまで、紙ヤスリ等で下地処理します。

※やむを得ず水洗いをする場合は、除去後24時間経過後(乾燥後)に1㎡当たり5ℓ以上の水洗いを行って下さい。

※主成分であるメチレンクロライドは水で流すと害がありますので、流さないようにしてください。

パワフル

**強力**

厚く塗り重ねられた

塗膜にも強力に浸透

中粘度なので、垂直面にも必要量が簡単に塗付できます。

中性でありながら、酸・アルカリ性のはく離剤同等の“力”を発揮します。

塗付すると表面に揮発抑制膜を作り、通常の使用では保護フィルムでラップする必要はありません。

スピーディ

**速攻**

約10分※で完全浸透

作業能率が上がります

ハクリパワーは非常に浸透力が強く、速やかに塗膜面より塗膜粒子間に浸透し、

下地と塗膜との界面を軟化し、塗膜をはく離させます。

※浸透までの放置時間は、季節及び塗膜の種類によって異なります。

ニュートラル

**中性**

酸・アルカリなどの成分

不使用

酸、アルカリなどを含まない為、コンクリート・木部・金属類への化学的影響が殆どありません。

木部の塗膜にも対応します(色素が木部に浸透する場合がありますため要テスト施工)。

オールマイティー

**万能**

あらゆる塗膜※に

対応

はく離性能が優秀なので、あらゆる塗膜に対応します。

※セメントリシン、モルタルなどの無機質系ははく離できません。

## ハクリパワーの特長

- 中粘度のハクリパワーは、垂直面に“ダレ”なく塗付できます。
- 塗付すると表面に揮発抑制皮膜を形成し、通常の使用において、養生フィルムをラップする必要性がありません。
- ハクリパワーは酸、アルカリなどの成分を使用しない“中性”タイプです。
- コンクリート、木部、金属類への化学的影響は殆どありません。
- 厚膜・多目的に使用できるので、幾つもの種類のはく離剤を保有する必要がありません。
- 低臭気タイプ。
- 他社品と比較し揮発性が遅く、厚膜に対応します。
- 塗付量分かるよう色素(ブルー)を含有しています。
- 約10分～60分以内で(季節による)はく離が可能(速効性)です。

## 施工上のポイント

- はく離剤は多めに塗付してください(平均塗付量：1kg/m<sup>2</sup>)。
- ハクリパワーで軟化した塗膜は、はく離剤が硬化する前に手ケレン(スクレーパーなど)で除去してください。
- 放置時間(季節により変化します)は厳守してください。
- ハクリパワーで軟化した塗膜をスクレーパーなどで除去した後は、はく離剤の残存が無くなるまで紙ヤスリ等で下処理します。やむを得ず水洗いをする場合は、除去後24時間経過後(乾燥後)に1m<sup>2</sup>当たり5L以上の水洗いを行ってください(推奨：10MPa前後で30秒/m<sup>2</sup>)。
- **実施工前に必ずテスト施工を行い、効果の確認をしてください。**
- 詳細はハクリパワー施工資料をご参照ください。
- 旧塗膜が濡れているときや高温時(35℃以上)、低温時(5℃以下)、強風・降雨・降雪時又はそれらの恐れがある場合は、作業を行わないでください。

## 標準塗付量と対応塗剤

旧塗膜(外壁吹付材)の種類	膜厚(mm)	塗付量(kg/m <sup>2</sup> )	放置時間(分)	
			夏20℃	冬5℃
アクリルゴム弾性	1~2	1.2	40~	50~
アクリル樹脂系	1~2	1.2	20~	30~
エポキシ・ウレタン	1~2	1.2	60~	70~
合成樹脂リシン	0.5~1	0.5	10~	15~
一般塗料	0.1~0.3	0.5	10~	10~

### 対応塗材

- ①外壁吹付材 ②エポキシ、ウレタン床材<sup>\*1</sup> ③アクリル、フタル酸等の一般塗料 ④木部<sup>\*2</sup>  
 ⑤樹脂モルタル、ポリマーセメント系の床、壁左官表面仕上げ材等<sup>\*3</sup> ⑥車両(板金塗装など)  
 ⑦トタン屋根の現場塗装面 ⑧エポキシ、ウレタンなどの床材接着剤<sup>\*1</sup> ⑨樹脂ワックス  
 ⑩使用器具のメンテナンスなど

<sup>\*1</sup>:エポキシ、ウレタン床材に関しては、はく離が困難な場合がありますので、事前にテスト施工をお願いいたします。

<sup>\*2</sup>:木部は色素による変色の恐れがありますので、事前にテスト施工をお願いいたします。

<sup>\*3</sup>:セメントリシン、モルタル等の無機系は、はく離できません。

## 製品概要

### ハクリパワー SD300

含有溶剤(塩素系)	約80%
pH	中性
許容濃度	50ppm
粘性	中粘度
荷姿	20kg・4kg(4kg×4缶) 1kg(1kg×12缶)



### 取り扱い店

## 取り扱い上のご注意 (作業する方々への注意事項)

取り扱いは、下記の注意事項を守ってください。詳細は、安全データシート(SDS)をご参照ください。

1. ハクリパワー使用時には、保護手袋、保護眼鏡、前掛、ガスマスク等を使用してください。
2. キャップを開けるときに、ガスが吹き出すことがあります。顔を近づけないようにして徐々にキャップをゆるめガスを抜いてください。
3. 本製品は特定化学物質障害予防規則(特化則)に基づく第2類特別有機溶剤に該当する溶剤を使用しています。特化則に従ってお取り扱いください。
4. ハクリパワーは不燃性ですが、第二種有機溶剤に該当する溶剤を使用しています。有機溶剤中毒予防規則に従ってお取り扱いください。
5. 屋外または換気の良い場所で使用してください。また、溶剤のガスは空気より重いので、使用している所より下にいる人にも有機溶剤取扱中であることを通知し、表示も行ってください。
6. 取扱中、万一皮膚に付いた場合はすぐに拭き取り、大量の水と石鹸で洗ってください。
7. 作業場所やその周辺に対して、飛散や接触する範囲には、ポリエチレンフィルムなどで養生を行ってください。
8. 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し休息し、気分が悪い時は医師の診察を受けてください。
9. 直射日光や車内など高温となる場所は避け、換気の良い場所で保管してください。
10. 通常の保管状態で半年以内にお使いください。なお、使い残しは元の缶に戻さないでください。
11. 廃材を、排水溝や河川、土中等に流さないでください。
12. 廃棄処理は特別管理産業廃棄物で処分してください。

販売元: 株式会社 **シモダ**  
<http://www.shimoda-net.jp/>

製造元: 山一化学工業株式会社

本社 〒135-8303 東京都江東区森下3-8-11 Tel. 03-3632-1681 Fax. 03-3632-2148

東京支店 Tel. 03-3632-1682~3 Fax. 03-3632-4695~6  
 神奈川営業所 Tel. 045-959-6051 Fax. 045-959-6055  
 埼玉営業所 Tel. 048-479-4011 Fax. 048-479-4747  
 千葉営業所 Tel. 043-444-4851 Fax. 043-444-4854  
 つくば営業所 Tel. 029-841-5600 Fax. 029-841-5599  
 西東京営業所 Tel. 0426-21-2011 Fax. 0426-21-2014

北関東営業所 Tel. 0270-40-0141 Fax. 0270-40-9341  
 東北営業所 Tel. 0197-66-6721 Fax. 0197-66-6710  
 仙台営業所 Tel. 022-788-3961 Fax. 022-788-3125  
 静岡営業所 Tel. 054-349-6711 Fax. 054-346-0115  
 中部出張所 Tel. 0564-57-2141 Fax. 0564-57-2140  
 上記営業拠点エリア以外のお客様は東京支店へお問い合わせください。